

《式 次 第》

◆オープニング ○アトラクション(丸子中央小学校合唱クラブ)

◆第 一 部 ○新生上田市発足3周年記念式典

- 1 開式の言葉
- 2 市民憲章唱和
- 3 市長式辞
- 4 議長挨拶
- 5 名誉市民称号贈呈・名誉市民挨拶
- 6 特別表彰・受賞者挨拶
- 7 功労者表彰・受賞者代表謝辞
- 8 来賓祝辞
- 9 来賓紹介
- 10 祝電披露
- 11 万歳三唱
- 12 閉会の言葉

◆第 二 部 ○半田孝淳氏記念講演

「世界平和への祈り」

「^{わげんあいご}和顔愛語」を信条に、和やかな顔で愛しみの言葉を通して、平和のために祈り、共生の世を目指して今人々に何が必要か



経歴

大正6年 長野県上田市にて出生
昭和53年 天台宗参務教学部長に就任
平成2年 一隅を照らす運動顧問に就任
平成3年 勲五等瑞宝章受賞
平成6年 天台宗国際平和宗教協力協会顧問に就任
平成11年 天台宗宗機顧問に就任、天台宗探題に補任
平成16年 曼殊院門跡門主に就任
平成19年 第256世天台座主に就任

名誉市民としてふさわしい主な功績

半田孝淳氏は、世界の恒久平和の実現に向けた活動を積極的に推進するとともに、唯一の被爆国の国民として核兵器の廃絶を訴えている。

また、ローマ教皇をはじめとする世界の宗教指導者や国際連合関係者等とともに、国家や宗教の枠を越えた地球規模での「平和の祈り」や、国内外の主要な寺院に「平和の鐘」を打ち鳴らすことを要請するなど、世界平和のため多大な貢献をした功績は顕著であり、その崇高な精神は日本のみならず広く国際的にも認められている。

一方、地域においては保護司、調停委員、自治会長及び保育園長として、それぞれの分野で御尽力いただき、地域及び市の発展に貢献されたことは市民の模範となるものである。

上田市民憲章

上田市は、千曲川の清流と菅平高原から美ヶ原高原までひろがる豊かな自然や、先人の築いた歴史と文化を大切にするまちです。わたくしたちは、上田市民であることに誇りと責任を持ち、未来への発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- 一 美しい自然を守り歴史や伝統に学ぶ文化の薫るまちをつくります
- 一 共に尊重し合い平和を愛しやさしさあふれるまちをつくります
- 一 未来を担う子どもが健やかに育つ夢あるまちをつくります
- 一 多彩な産業と資源をいかし希望と活力みなぎるまちをつくります

(平成十九年十月二日制定)